

会計名			荒井良二展開催事業				担当部		市民活動部										
一般会計							担当課		美術館										
款							項		目		担当係		美術館						
10							5		7										
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野		教育文化															
		基本施策		歴史・文化・観光交流															
		施策の内容		文化芸術による魅力づくり															
	目的		日本人として初めてアストリッド・リンドグレン記念文学賞を受賞し、世界的な評価を受けるアーティスト、荒井良二。彼の幅広い活動に迫る展覧会を開催することで、豊かな創作世界に対する理解・親しみを深める機会とし、芸術文化の高揚を図る。				主たる内容		荒井良二の「いままで」と「これから」を語る作品たちを、荒井自身が再構成して紹介する。 ○会期 令和6年4月20日～6月15日(50日間) ○会場 全館 ○入場料 一般当日 1,100円 学生当日 800円										
	位置づけ	関連計画		第2次刈谷市文化振興基本計画															
		根拠法令		博物館法															
	対象者		対象者を限定せず				事業期間		～										
	実施方法		■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他																
	BDO 事業実績 計画V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画											
						・ワークショップ 1回 ・公開制作 1回 ・ギャラリートーク 2回													
成果		作家本人による公開制作を開催し、多くの来館者がより身近に芸術に触れる機会を提供できた。																	
課題		展示ケース等に入れられない作品が多く、来館者が誤って触ってしまったり、建物の構造上、看視の目が届かないことも多くあり人員配置等の検討が必要である。																	
指標名称（単位）				実績値			目標値												
				4年度			5年度			6年度			7年度			9年度			
活動指標		入場者数（人）				—		—		12,300		—		—					
活動指標		入場者アンケートの満足度（％）				—		—		76.2		—		—					
他市との比較検証		展覧会の巡回地の会期…横須賀美術館：令和5年7月1日～9月3日、千葉市美術館：令和5年10月4日～12月17日、いわき市立美術館：令和6年9月7日～10月20日																	
C 事業コスト		単位：千円		4年度（決算）		5年度（決算）		6年度（決算）		7年度（予算）		6年度事業費内訳							
	事業費 ①		0		0		23,281		0		合計 23,281,213 円								
	財源	特定財源		0		0		11,987		0		報酬 4,276,446 円							
		一般財源		0		0		11,294		0		報償費 120,000 円							
	職員人件費 ②		0		0		7,565		0		旅費 107,740 円								
	総事業費（①＋②）		0		0		30,846		0		需用費 576,731 円								
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称		委託料 4,915,900 円											
		6年度までの累積事業費		0		入場料 冊子等頒布収入		役務費 1,734,396 円											
		8年度以降の事業費見込		0				負担金、補助及び交付金 11,550,000 円											

会計名			荒井良二展開催事業	担当部	市民活動部
一般会計				担当課	美術館
款	項	目		担当係	美術館
10	5	7			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	・ 法的業務 ・ 市民ニーズ、社会需要 ・ 市民生活上必要である など		普通	博物館法で美術館が行う事業として、実物（作品）等の資料を豊富に展示することが定められており、必要性が高い事業である。
	効率性	・ コストの節減、費用対効果 ・ 執行体制の効率性 ・ 手段の最適性 など		高い	公開制作等のイベントを開催し、身近に芸術を感じられる最適な機会となった。
	妥当性	・ 市が主体となって実施すべき事業であるか ・ 総合計画との整合性 など		普通	展覧会の企画運営は、専門的な知識を持つ学芸員の経験や手腕が必要となることから、市が主体となるのが妥当である。
	施策への貢献度	・ 施策への貢献度 ・ 目標達成度 ・ 市民サービスへの効果 など		普通	展覧会関連ワークショップを行うことで、気軽に鑑賞することができ、創造体験の機会を提供することができた。
	今後の方向性		□ 拡充 □ 現状維持 □ 改善・効率化 □ 縮小 □ 終期設定 □ 休止・廃止		

会計名			宇野亞喜良展開催事業				担当部	市民活動部		
一般会計							担当課	美術館		
款	項	目					担当係	美術館		
10	5	7								
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	歴史・文化・観光交流							
		施策の内容	文化芸術による魅力づくり							
	目的	戦後日本を代表するグラフィックデザイナー、イラストレーターとして活躍してきた宇野亞喜良。宇野のデザイン、イラストレーション、絵本、挿絵、映像、絵画、舞台美術等多岐におよぶ仕事に迫る展覧会を開催することで、豊かな創作世界に対する理解・親しみを深める機会とし、芸術文化の高揚を図る。				主たる内容	本展では、2010年の刈谷市美術館における大規模な個展以降、個展が待ち望まれる宇野の足跡を、初期から最新作まで全仕事を網羅する最大規模のスケールで展開する。 ○会期 令和6年9月14日～11月9日(49日間) ○会場 全館 ○入場料 一般当日 1,100円 学生当日 800円			
		位置づけ	関連計画	第2次刈谷市文化振興基本計画						
			根拠法令	博物館法						
		対象者	対象者を限定せず				事業期間	～		
		実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他							
	BDO 事業実績 計画V	4年度実績	5年度実績		6年度実績		7年度計画			
					・デザイントーク 1回 ・ギャラリートーク 1回 ・夜間開館日数 1日					
成果		夜間開館やキッチンカーを呼んだことにより、多くの来館者がより身近に芸術に触れる機会を提供できた。								
課題		膨大な数の作品を展示するも会場が狭くまた、作品数に比べグッズが少ないとの声も多かった。								
指標名称（単位）		実績値			目標値					
		4年度	5年度	6年度	7年度	9年度				
活動指標		入場者数（人）	—	—	17,358	—	—			
活動指標		入場者アンケートの満足度（％）	—	—	62.4	—	—			
他市との比較検証	展覧会の巡回地の会期…東京オペラシティアートギャラリー：令和6年4月11日～6月16日、群馬県立館林美術館：令和7年1月25日～4月6日									
C 事業コスト	単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳			
	事業費 ①		0	0	27,209	0	合計	27,208,503 円		
	財源	特定財源	0	0	18,850	0	報酬	4,194,087 円		
		一般財源		0	0	8,359	0	報償費	140,000 円	
								旅費	385,190 円	
	職員人件費 ②		0	0	7,565	0	需用費	749,515 円		
	総事業費（①＋②）		0	0	34,774	0	役務費	1,891,722 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0	6年度特定財源名称		委託料	7,747,989 円		
6年度までの累積事業費		0	入場料 冊子等頒布収入 行政財産目的外使用料		負担金、補助及び交付金	12,100,000 円				
8年度以降の事業費見込		0								

会計名			宇野亞喜良展開催事業	担当部	市民活動部	
一般会計				担当課	美術館	
款	項	目		担当係	美術館	
10	5	7				
C H E D C K ハ 評 価 V	内部評価	各視点からの評価			評価の理由	
		必要性	・ 法的業務 ・ 市民ニーズ、社会需要 ・ 市民生活上必要である など	高い	博物館法で美術館が行う事業として、実物（作品）等の資料を豊富に展示することが定められており、必要性が高い事業である。	
		効率性	・ コストの節減、費用対効果 ・ 執行体制の効率性 ・ 手段の最適性 など	高い	夜間開館やイベントを開催し、身近に芸術を感じられる最適な機会となった。	
		妥当性	・ 市が主体となって実施すべき事業であるか ・ 総合計画との整合性 など	普通	展覧会の企画運営は、専門的な知識を持つ学芸員の経験や手腕が必要となることから、市が主体となるのが妥当である。	
		施策への貢献度	・ 施策への貢献度 ・ 目標達成度 ・ 市民サービスへの効果 など	普通	展覧会関連のイベントを行うことで、気軽に鑑賞することができ、創造体験の機会を提供することができた。	
	今後の方向性		☐ 拡充 ☐ 現状維持 ☐ 改善・効率化 ☐ 縮小 ☐ 終期設定 ☐ 休止・廃止			

会計名			施設管理事業				担当部	市民活動部	
一般会計							担当課	美術館	
款	項	目					担当係	美術館	
10	5	7							
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	歴史・文化・観光交流						
		施策の内容	文化芸術による魅力づくり						
	目的	美術館及び佐喜知庵の適正な維持管理を行い、施設の環境を最適に保つ。			主たる内容	光熱水費、施設修繕料、建物清掃委託料など美術館・佐喜知庵の施設管理に関する費用を支出する。			
		位置づけ	関連計画	第2次刈谷市文化振興基本計画					
		根拠法令	博物館法						
	対象者	対象者を限定せず			事業期間	昭和58年度～			
	実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他							
	BDO 事業実績 計画V	4年度実績	施設の維持管理、展示環境の整備 ・開館日数 283日						
			5年度実績	施設の維持管理、展示環境の整備 ・開館日数 279日					
6年度実績				施設の維持管理、展示環境の整備 ・開館日数 280日					
				7年度計画	施設の維持管理、展示環境の整備 ・開館日数 283日				
成果		施設、設備等が適切に維持管理ができ、来館者に快適な環境の提供ができた。							
課題		建設後40年を経過し、建物・設備の経年劣化が目立つ。施設の適正な維持、省エネルギーの観点からも計画的な施設・設備の更新を行うことが課題である。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
				4年度	5年度	6年度	7年度	9年度	
成果指標		ギャラリーの展示室稼働率（％）			95.7	94.8	89.7	100	100
指標									
他市との比較検証	ギャラリー（貸館）の有無・展示室稼働率（％）…碧南市藤井達吉現代美術館：有・5.3、名古屋市美術館：無、豊田市美術館：有・97.87、高浜市やきものの里かわら美術館：有・8.6								
C 事業コスト	単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳		
	事業費 ①		41,046	37,071	45,433	51,703	合計	45,433,013 円	
	財源	特定財源	2,286	2,114	2,081	2,198	需用費	22,882,047 円	
		一般財源	38,760	34,957	43,352	49,505	役務費	561,589 円	
							委託料	17,451,292 円	
	職員人件費 ②		3,765	4,604	4,380	2,835	使用料及び賃借料	3,548,085 円	
	総事業費（①＋②）		44,811	41,675	49,813	54,538	工事請負費	990,000 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称			
		6年度までの累積事業費		0		美術館使用料 電話料実費徴収金			
		8年度以降の事業費見込		0					

会計名			収藏品等保存管理事業				担当部	市民活動部	
一般会計							担当課	美術館	
款	項	目					担当係	美術館	
10	5	7							

P
L
A
N
ハ
計
画
V

事業概要

総合計画 施策体系	分野	教育文化				
	基本施策	歴史・文化・観光交流				
	施策の内容	文化芸術による魅力づくり				
目的	美術作品の劣化を防ぐとともに作品の修復を行うことで、美術館収藏品や借り受けた美術品の適正な保存管理を図る。			主たる内容	美術品動産保険、収蔵作品の修復、収蔵庫の燻蒸及び保存環境測定に関する費用を支出する。	
位置づけ	関連計画	第2次刈谷市文化振興基本計画				
	根拠法令	博物館法				
対象者		—			事業期間	～
実施方法		■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他				

B
D
O
ハ
実
施
V

事業実績

4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画		
収蔵作品の適正な保存、管理 ・寄託作品の動産保険加入 ・収蔵庫・展示室等燻蒸 ・収蔵作品の修復、額装 ・新収蔵作品と既存作品の撮影		収蔵作品の適正な保存、管理 ・寄託作品の動産保険加入 ・収蔵庫・展示室等燻蒸 ・収蔵作品の修復、額装 ・新収蔵作品と既存作品の撮影		収蔵作品の適正な保存、管理 ・寄託作品の動産保険加入 ・収蔵庫・展示室等環境保全 ・収蔵作品の修復、額装 ・新収蔵作品と既存作品の撮影		収蔵作品の適正な保存、管理 ・寄託作品の動産保険加入 ・収蔵庫・展示室等環境保全 ・収蔵作品の修復、額装 ・新収蔵作品と既存作品の撮影		
成果		収蔵作品の適切な保存を図ったほか、新しく収集した一部の作品等の額装や撮影を行い、展示の管理が可能な状態に整えることができた。						
課題		新たに収集した作品は状態のよいものばかりではないため、修復・額装は新収蔵品を優先して行っており、対処できなかった作品は次年度以降の予算内で数点ずつ行っている。そのため修復・額装をはじめ、撮影を必要とする作品が大量に残っている状況である。						
指標名称（単位）				実績値		目標値		
				4年度	5年度	6年度	7年度	9年度
活動指標	修復、保存措置等をした作品数（点） （写真撮影、額装等）			215	515	238	150	150
活動指標	上記のうち展示や収藏品データベース等に活用した作品数（点）			185	295	238	100	100
他市との比較検証		修復、保存措置等をした作品数（点）…碧南市藤井達吉現代美術館：478、名古屋市美術館：39、豊田市美術館：48、高浜市やきもの里かわら美術館：0 収藏品点数（点）…碧南市藤井達吉現代美術館：2,751、名古屋市美術館：9,825、豊田市美術館：3,722、高浜市やきもの里かわら美術館：2,537						

C
事
業
コ
ス
ト

事業コスト

単位：千円		4年度 （決算）	5年度 （決算）	6年度 （決算）	7年度 （予算）	6年度 事業費内訳	
事業費 ①		2,782	3,277	3,312	6,232	合計	3,311,971 円
財源	特定財源	0	0	0	0	役務費	64,930 円
	一般財源	2,782	3,277	3,312	6,232	委託料	2,851,041 円
職員人件費 ②		2,259	2,302	3,584	3,240	使用料及び賃借料	396,000 円
総事業費（①＋②）		5,041	5,579	6,896	9,472		
建設事業	全体事業費（単位：千円）		0	6年度特定財源名称			
	6年度までの累積事業費		0				
	8年度以降の事業費見込		0				

会計名			業務管理事業				担当部	市民活動部		
一般会計							担当課	美術館		
款	項	目					担当係	美術館		
10	5	7								
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	歴史・文化・観光交流							
		施策の内容	文化芸術による魅力づくり							
	目的	作品選定や審査等の、適正な業務管理を行い、刈谷市美術館が収蔵するにふさわしい美術品を収集することで、コレクションの充実を図る。				主たる内容	刈谷市美術館美術品審査委員会の開催費用を支出する。			
	位置づけ	関連計画	第2次刈谷市文化振興基本計画							
		根拠法令	刈谷市美術館美術品審査委員会及び選定委員会設置要綱							
		対象者	美術品審査委員会委員、市職員			事業期間	平成4年度～			
		実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他							
BDO 事業実績 計画V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画			
	・審査委員会 1回開催 ・委員数 5人		・審査委員会 1回開催 ・委員数 5人		・審査委員会 1回開催 ・委員数 5人		・審査委員会 1回開催 ・委員数 5人			
	成果		刈谷市美術品審査委員会の審議を経て、美術品収集方針に沿った優れた美術作品や、貴重な資料の収集を行うことができた。							
	課題		審査委員が高齢化していることもあり、後任の委員の候補者を検討する必要がある。							
	指標名称（単位）				実績値		目標値			
					4年度	5年度	6年度	7年度	9年度	
	活動指標	審査委員会開催回数（回）		1		1	1	1	1	
	活動指標	審査作品数（購入・寄贈等）（件）		7		172	36	50	50	
	他市との比較検証		審査委員会開催回数（回）・審査作品数（件）…碧南市藤井達吉現代美術館：1・262、名古屋市美術館：1・280、豊田市美術館：1・33、高浜市やきものの里かわら美術館：0・0							
	C 事業コスト	単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳		
事業費 ①		536	808	175	988	合計 175,060 円				
財源		特定財源	0	0	0	0	報償費 64,320 円			
		一般財源	536	808	175	988	旅費 66,740 円			
職員人件費 ②		3,388	4,987	4,778	4,859	委託料 44,000 円				
総事業費（①＋②）		3,924	5,795	4,953	5,847					
建設事業		全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称				
		6年度までの累積事業費		0						
		8年度以降の事業費見込		0						

会計名			次期企画展開催準備事業				担当部	市民活動部		
一般会計							担当課	美術館		
款	項	目					担当係	美術館		
10	5	7								
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	歴史・文化・観光交流							
		施策の内容	文化芸術による魅力づくり							
	目的	次年度以降に開催を予定している企画展について調査研究、図録作成や広報等の準備作業を行うことで、事業の円滑な実施を図る。				主たる内容	企画展開催に係る調査研究、出品作品の選定、次年度春の企画展PR用ポスター・チラシ等の印刷、発送等の準備を行う。			
		位置づけ	関連計画	第2次刈谷市文化振興基本計画						
		根拠法令	博物館法							
	対象者	対象者を限定せず				事業期間	～			
	実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
	BDO 事業実績 計画V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画		
		・次期企画展開催準備		・次期企画展開催準備		・次期企画展開催準備		・次期企画展開催準備		
成果		展覧会の準備・計画を行うためには、調査研究から出品作品の選定、交渉など多大な時間と予算が必要なため、開催年度前から準備作業を行うことで、展覧会の充実が図ることができた。								
課題		次年度当初に行う春の企画展のPR方法を検討する。								
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				4年度	5年度	6年度	7年度	9年度		
成果指標		春季企画展時のアンケート展示内容満足度（％）		91.6	88.2	95.6	95.0	95.0		
成果指標		秋季企画展時のアンケート展示内容満足度（％）		91.3	89.7	92.3	95.0	95.0		
他市との比較検証		次年度以降の展覧会準備にかかる予算事業名及び内容…碧南市藤井達吉現代美術館：（企画展開催事業）旅費・ポスター等印刷費・ポスター等デザイン等、豊田市美術館：（企画展調査）旅費、名古屋市美術館：（国内調査旅費）旅費、高浜市やきものの里かわら美術館：（企画展）借用、印刷、会場サイン等								
C 事業コスト		単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳		
	事業費 ①		2,564	3,598	3,951	11,987	合計	3,950,877 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	旅費	1,108,580 円		
		一般財源	2,564	3,598	3,951	11,987	需用費	1,948,744 円		
	職員人件費 ②		4,141	4,987	4,778	4,049	役務費	383,853 円		
	総事業費（①＋②）		6,705	8,585	8,729	16,036	委託料	509,700 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称				
		6年度までの累積事業費		0						
8年度以降の事業費見込		0								

会計名			一般企画展等実施事業				担当部	市民活動部		
一般会計							担当課	美術館		
款	項	目					担当係	美術館		
10	5	7								
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	歴史・文化・観光交流							
		施策の内容	文化芸術による魅力づくり							
	目的	常設展示を行うことで、地域の人々に刈谷市美術館の収蔵作品等を紹介し、美術に対する理解・親しみを深める機会を提供する。また、呈茶事業を行うことで、気軽に茶道に親しむ機会を提供する。				主たる内容	収蔵作品を展示する常設展を、年4回程度開催する。また、一般市民向けの個人呈茶を実施する。			
	位置づけ	関連計画	第2次刈谷市文化振興基本計画							
		根拠法令	博物館法							
		対象者	対象者を設定せず			事業期間	～			
	実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
BDO 事業実績 計画V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画			
	・第1期常設展「絵画を愉しむ抽象!？」31日 ・第2期常設展「Land scape」32日 ・第3期常設展「Memories」42日 ・第4期常設展「いきものパンザイ!」43日 ・個人呈茶日数 93日		・第1期常設展「追悼：高畑郁子展」27日 ・第2期常設展「こわい絵のひみつ」32日 ・第3期常設展「Homes」41日 ・第4期常設展「PLAY BACK 2」42日 ・個人呈茶日数 100日		・第1期常設展「New Collection展」27日 ・第2期常設展「杉本健吉展」32日 ・第3期常設展「和田英作展」38日 ・第4期常設展「おしゃべりな絵?!」42日 ・個人呈茶日数 132日		・第1期常設展「へび、ときどきトカゲ」27日 ・第2期常設展「かりびの絵本コレクション 本はどこから出ているの?」34日 ・第3期常設展「New Collection展」40日 ・個人呈茶日数 187日			
	成果	常設展は、美術と個々の収蔵作品に親しんでもらえるように、ユニークなテーマを設けて4期開催し、各展ともに好評を得ることができた。								
	課題	佐喜知庵の施設・設備・茶道具は、個人呈茶または貸切利用で使用されるため、日常的な消耗・劣化が著しく、また十分な修繕や買替えが定期的にできていないため、計画的に修繕・買換えの予算化を行うことが課題である。								
	指標名称（単位）				実績値		目標値			
					4年度	5年度	6年度	7年度	9年度	
	成果指標	常設展入場者数（人）			35,277	39,941	34,196	40,000	40,000	
	成果指標	個人呈茶人数（人）			1,782	3,866	6,532	6,000	6,000	
	他市との比較検証	常設展開催日数（日）…名古屋市美術館：248、碧南市藤井達吉現代美術館：256、豊田市美術館：265、高浜市やきものの里かわら美術館：254 常設展入館者数（人）…名古屋市美術館：85,447、碧南市藤井達吉現代美術館：23,355、豊田市美術館：111,326、高浜市やきものの里かわら美術館：15,545								
	C 事業コスト	単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳		
事業費 ①		4,549	3,623	5,117	4,713	合計 5,117,417 円				
財源		特定財源	718	1,477	975	2,058	報酬 799,856 円			
		一般財源	3,831	2,146	4,142	2,655	旅費 30,820 円			
職員人件費 ②		4,518	5,755	5,973	4,859	需用費 2,060,991 円				
総事業費（①+②）		9,067	9,378	11,090	9,572	役務費 420,960 円				
建設事業		全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称		委託料 1,804,790 円		
		6年度までの累積事業費		0		冊子等頒布収入 呈茶料収入				
	8年度以降の事業費見込		0							

会計名			参加・体験型美術教育普及事業				担当部	市民活動部		
一般会計							担当課	美術館		
款	項	目					担当係	美術館		
10	5	7								
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	歴史・文化・観光交流							
		施策の内容	文化芸術による魅力づくり							
	目的	教育普及活動を行うことで、次代を担う子どもの想像力や創造力の育成を図る。				主たる内容	企画展関連のワークショップ及び夏休み・春休み期間中等の子ども向けワークショップを開催する。			
		位置づけ	関連計画	刈谷市文化振興基本計画						
		根拠法令	博物館法							
	対象者	プログラムにより個別に対象年齢を設定			事業期間	～				
	実施方法	■直営 □委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
	BDO 事業実績 計画V	4年度実績	・ワークショップ 6種9回		・ワークショップ 8種10回		・ワークショップ 7種9回		・ワークショップ 8種10回	
			・参加者数 123人		・参加者数 232人		・参加者数 128人		・参加者数 200人	
成果		他機関ではできない美術館ならではの多様なプログラムを提供していることから、抽選となるワークショップも出ているなど好評を得ている。								
課題		多様なプログラムを提供できるように、幅広いジャンルの講師の発掘とともに、プログラムの補助スタッフ（会計年度任用職員）の確保が課題である。								
指標名称（単位）		実績値			目標値					
		4年度	5年度	6年度	7年度	9年度				
活動指標		開催回数（回）	9	10	9	10	10			
成果指標		参加者数（人）	123	232	128	200	200			
他市との比較検証	ワークショップ開催数（回）・対象者…碧南市藤井達吉現代美術館：25・小学生等、3～6歳とその保護者等、3歳以上の子どもと大人、名古屋市美術館：16・小中学生～一般、豊田市美術館：4・小学生～成人、高浜市やきものの里かわら美術館：14・0歳～大人									
C 事業コスト	単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳			
	事業費 ①		551	618	615	1,005	合計	614,628 円		
	財源	特定財源	25	28	25	25	報酬	40,880 円		
		一般財源	526	590	590	980	報償費	478,000 円		
	職員人件費 ②		1,882	2,686	3,584	3,644	旅費	1,310 円		
	総事業費（①＋②）		2,433	3,304	4,199	4,649	需用費	86,438 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0	6年度特定財源名称		役務費	8,000 円		
		6年度までの累積事業費		0	講座受講料					
		8年度以降の事業費見込		0						

会計名			美術品等購入基金積立事業				担当部	市民活動部		
一般会計							担当課	美術館		
款	項	目					担当係	美術館		
10	5	7								
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	歴史・文化・観光交流							
		施策の内容	文化芸術による魅力づくり							
	目的	刈谷市美術館等購入基金の運用収入金を基金へ積立てることで、基金の適切な運用を図る。				主たる内容	美術品等購入基金の利子の積立てを行う。			
		位置づけ	関連計画	第2次刈谷市文化振興基本計画						
		位置づけ	根拠法令	刈谷市美術品等購入基金条例						
		対象者	対象者を設定せず				事業期間	～		
	実施方法	■直営 □委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
	BDO 事業実績 計画V	4年度実績	・運用収入金を基金に積立 507,615円							
			5年度実績	・運用収入金を基金に積立 744,598円						
6年度実績				・運用収入金を基金に積立 1,901,865円						
				7年度計画	・運用収入金を基金に積立 2,101,215円					
		成果			美術品等購入基金の利子を積み立てることで基金の増額を図った。					
		課題	経済状況の悪化に伴い預金利率が低下することがある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値				
				4年度	5年度	6年度	7年度	9年度		
成果指標		運用収入金（千円）			508	745	1,902	2,102	—	
指標										
他市との比較検証	購入基金の有無…碧南市藤井達吉現代美術館：無、名古屋市美術館：有、豊田市美術館：無、高浜市やきもの里かわら美術館：無 基金額（内現金）・運用収入額（円）…名古屋市美術館：400,000,000（110,742,700）									
C 事業コスト	単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳			
	事業費 ①		508	745	1,902	2,102	合計	1,901,865 円		
	財源	特定財源	508	745	1,902	2,102	積立金	1,901,865 円		
		一般財源	0	0	0	0				
	職員人件費 ②		753	767	796	810				
	総事業費（①＋②）		1,261	1,512	2,698	2,912				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称				
		6年度までの累積事業費		0		美術品等購入基金積立金利子				
		8年度以降の事業費見込		0						

会計名			施設補修事業				担当部	市民活動部		
一般会計							担当課	美術館		
款	項	目					担当係	美術館		
10	5	7								
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	歴史・文化・観光交流							
		施策の内容	文化芸術による魅力づくり							
	目的	美術館の施設を補修することで、来館者に快適な施設空間の提供を図る。				主たる内容	○空調設備補修 （冷温水発生器補修、加湿蒸気ホース取替、空調設備改修工事、電話交換機等改修工事）			
		位置づけ	関連計画	第2次刈谷市文化振興基本計画						
		根拠法令	博物館法							
	対象者	対象者を限定せず				事業期間	～			
	実施方法	■直営 □委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
	BDO 事業実績 計画V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画		
				美術館の工事 ・冷温水発生器補修工事 ・加湿蒸気ホース取替工事 ・事務室空調機更新工事		（R5繰越分） ・空調設備改修工事 ・電話交換機等改修工事 ・EV機械室ドア改修工事 ・窓枠シーリング修繕工事				
成果		美術館の管理・運営に必要な工事を行うことができ、来館者に快適な空間を提供できた。								
課題		施設・設備の経年劣化や補修部品の廃止等のため、建物・施設の改修、更新が必要な時期に達している。								
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				4年度	5年度	6年度	7年度	9年度		
活動指標		年間入館者数（人）				94,688	81,729	77,880	90,000	90,000
活動指標										
他市との比較検証		令和5年度施設修繕額（千円）…碧南市藤井達吉現代美術館：1,991,000、名古屋市美術館：17,459,000、豊田市美術館：78,853,000、高浜市やきものの里かわら美術館：9,908,880								
C 事業コスト		単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	7,215	49,944	0	合計	49,943,795 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	49,943,795 円		
		一般財源	0	7,215	49,944	0				
	職員人件費 ②		0	1,151	1,195	0				
	総事業費（①＋②）		0	8,366	51,139	0				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称				
		6年度までの累積事業費		0						
8年度以降の事業費見込		0								